

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2016年10月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成27でん粉年度（見込み）】

需要量：267万6000トン（前年度比4.2%増）

供給量：270万9000トン（同3.8%増）

【平成28でん粉年度（見通し）】

需要量：266万8000トン（同0.3%減）

供給量：269万9000トン（同0.4%減）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		26でん粉年度 （実績）	27でん粉年度 （見込み）			28でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,721	815	945	1,760	844	952	1,795	
	化工でん粉	324	174	168	341	174	160	334	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	523	270	306	575	256	283	539	
	合計	2,568			2,676			2,668	
供給	前年度繰り越し	37			42			33	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	231	222	—	222	230	—	230
		ばれいしょでん粉	37	35	—	35	42	—	42
		合計	194	188	—	188	188	—	188
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,190	1,060	1,220	2,281	1,058	1,193	2,252
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	63	74	137	74	74	149
	輸入でん粉（その他用）	7	3	7	10	9	9	18	
	小麦でん粉	18	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,610			2,709			2,699	
	次年度繰り越し	42			33			31	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			28年10月～29年3月 (見込み)			29年4月～9月 (見通し)			28でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	15	19	34	13	20	33	28	39	67
		化工でん粉	2	20	22	1	13	13	2	33	35
		その他	6	22	28	6	21	27	11	44	55
		小計	22	61	83	19	54	73	41	115	156
	その他の用途	0	39	39	0	37	37	0	76	76	
	計	22	101	123	19	91	110	41	191	232	
供給	前期からの繰り越し	3	30	33	23	118	141	3	30	33	
	生産量	42	188	230	0	0	0	42	188	230	
	計	45	218	263	23	118	141	45	218	263	
次期への繰り越し			23	118	141	4	27	31	4	27	31

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2016年11月のタピオカでん粉の輸入量は、1万4074トン（前年同月比45.3%増、前月比3.5倍）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図1）。輸入先国は4カ国で国別の輸入量は次の通りであった。

タイ 1万2800トン

（前年同月比32.2%増、前月比3.3倍）

ベトナム 1119トン

（同1119倍、前月輸入実績なし）

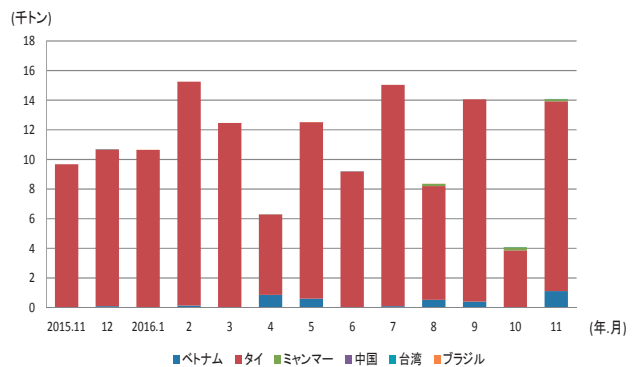
ミャンマー 153トン

（前年同月輸入実績なし、前月比25.0%減）

台湾 2トン

（前年同月輸入実績なし、同32.0%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2016年11月の1トン当たりの輸入価格は、3万3537円（前年同月比36.8%安、前月比6.8%安）と、前年同月から大幅に下落した（図2）。

同月の国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 3万2991円

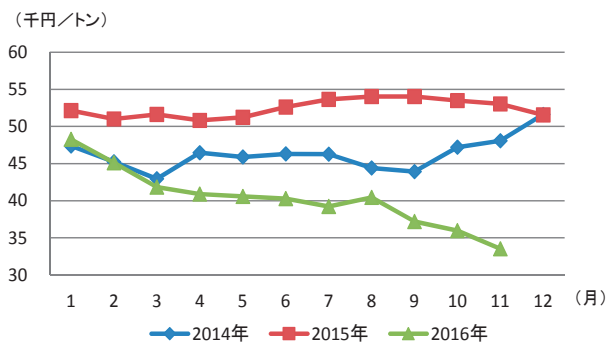
（前年同月比37.8%安、前月比7.4%安）

ベトナム 3万8883円

（同85.3%安、前月輸入実績なし）

ミャンマー 3万8471円
 (前年同月輸入実績なし、前月比2.6%安)
 台湾 13万9918円
 (前年同月輸入実績なし、同35.9%安)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

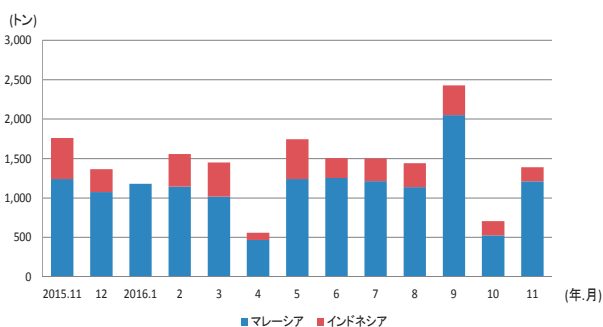
【サゴでん粉の輸入動向】

11月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2016年11月のサゴでん粉の輸入量は、1391トン（前年同月比21.0%減、前月比97.0%増）と、前年同月から大幅に減少したものの前月からは大幅に増加した（図3）。輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1211トン
 (前年同月比2.3%減、前月比2.3倍)
 インドネシア 180トン
 (同65.5%減、前月同)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



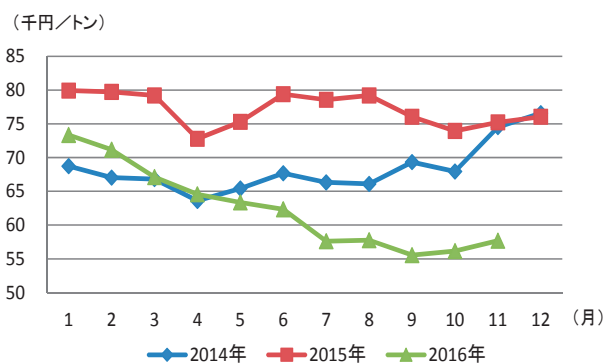
資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2016年11月の1トン当たりの輸入価格は、5万7674円（前年同月比23.3%安、前月比2.7%高）と、前年同月から大幅に下落したものの前月からはわずかに上昇した（図4）。

同月の国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万7519円
 (前年同月比23.1%安、前月比4.0%高)
 インドネシア 5万8717円
 (同22.9%安、同0.2%高)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

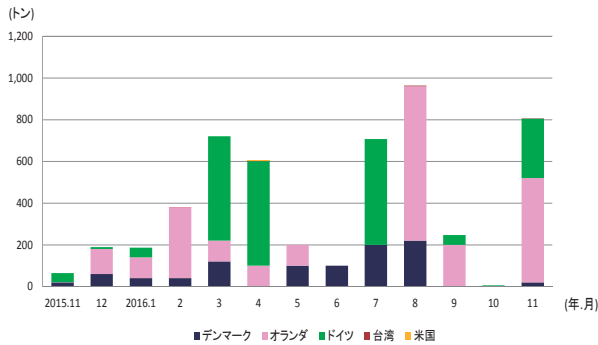
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2016年11月のばれいしょでん粉の輸入量は、807トン（前年同月比12.5倍、前月比135倍）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図5）。輸入先国は4カ国で輸入量は次の通りであった。

オランダ 500トン
 (前年同月比1250倍、前月輸入実績なし)
 ドイツ 285トン
 (同6.5倍、前月比47.6倍)
 デンマーク 20トン
 (前年同月同、前月輸入実績なし)

台湾 2トン
(前年同月および前月輸入実績なし)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

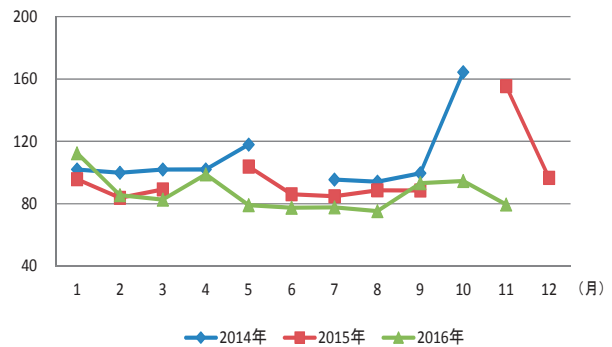
2016年11月の1トン当たりの輸入価格は、7万9540円（前年同月比48.8%安、前月比16.0%安）と、前年同月および前月から大幅に下落した(図6)。

同月の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

オランダ	7万3614円
(前年同月比94.4%安、前月輸入実績なし)	
ドイツ	8万7682円
(同48.7%安、前月比7.4%安)	
デンマーク	8万8800円
(同9.3%安、前月輸入実績なし)	
台湾	33万1667円
(前年同月および前月輸入実績なし)	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移

(千円/トン)



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

注2：2014年6、11、12月および2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。

2014年6月：輸入量2トン、1トン当たり53万円

11月：同2トン、同71万円

12月：同45トン、同22万円

2015年4月：同4トン、同50万円

10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

11月の輸入量は前月から大幅に減少

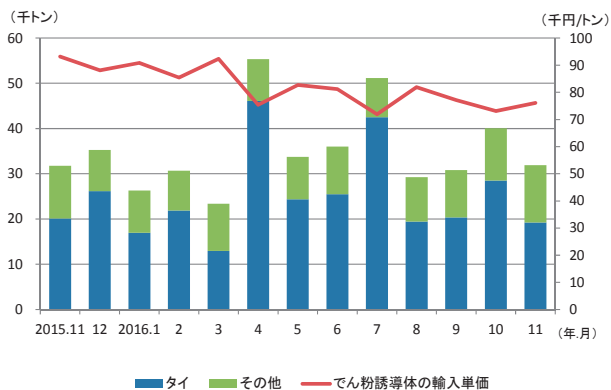
財務省「貿易統計」によると、2016年11月のでん粉誘導体の輸入量は、3万1890トン（前年同月比0.4%増、前月比20.4%減）と、前月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の6割以上を占めており、その他の国はいずれも10%未満となっている。

タイ	1万9235トン（シェア60.3%）
ベトナム	2591トン（同8.1%）
中国	2458トン（同7.7%）
フランス	1849トン（同5.8%）
豪州	1352トン（同4.2%）

2016年11月の1トン当たりの輸入価格は、7万6133円（前年同月比18.3%安、前月比4.2%高）と、前年同月から大幅に下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月および前月からかなり増加

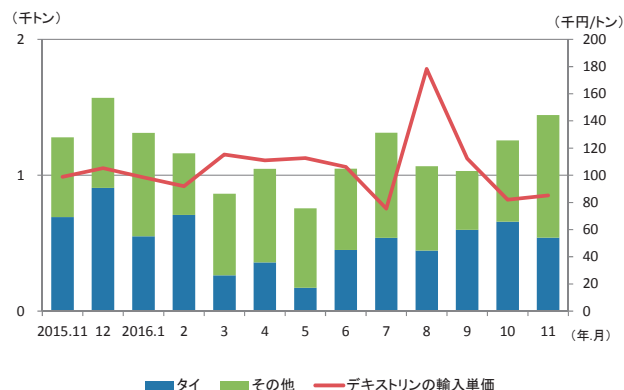
財務省「貿易統計」によると、2016年11月のデキストリンの輸入量は、1443トン（前年同月比12.8%増、前月比14.8%増）と、前年同月および前月からかなり増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は10カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の3割以上を占め、次いでベトナム、フランスとなっている。

タイ	541トン（シェア37.5%）
ベトナム	420トン（同29.1%）
フランス	198トン（同13.7%）
米国	116トン（同8.0%）
マレーシア	57トン（同4.0%）

2016年11月の1トン当たりの輸入価格は、8万5141円（前年同月比13.9%安、前月比3.9%高）と、前年同月からかなり下落した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

11月の輸入価格は前年同月から大幅に下落

財務省「貿易統計」によると、2016年11月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、28万5306トン（前年同月比38.5%増、前月比21.0%増）となり、前年同月および前月から大幅に増加した（図9）。輸入先国は米国およびブラジルで国別の輸入量は次の通りであった。

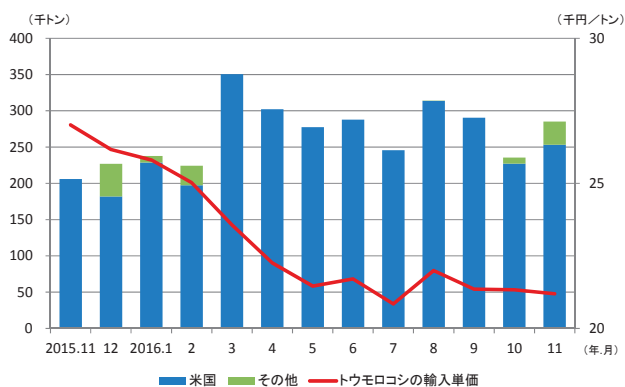
米国	25万3306トン （前年同月比22.9%増、前月比11.5%増）
ブラジル	3万2000トン （前年同月輸入実績なし、同4.0倍）

また、1トン当たりの輸入価格は、2万1192円（前年同月比21.6%安、前月比0.6%安）となり、前年同月から大幅に下落した。

同月の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万1235円
	（前年同月比21.4%安、前月比1.1%安）
ブラジル	2万 857円
	（前年同月輸入実績なし、同25.0%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1005.90-091